



Chipsmall Limited consists of a professional team with an average of over 10 year of expertise in the distribution of electronic components. Based in Hongkong, we have already established firm and mutual-benefit business relationships with customers from,Europe,America and south Asia,supplying obsolete and hard-to-find components to meet their specific needs.

With the principle of “Quality Parts,Customers Priority,Honest Operation,and Considerate Service”,our business mainly focus on the distribution of electronic components. Line cards we deal with include Microchip,ALPS,ROHM,Xilinx,Pulse,ON,Everlight and Freescale. Main products comprise IC,Modules,Potentiometer,IC Socket,Relay,Connector.Our parts cover such applications as commercial,industrial, and automotives areas.

We are looking forward to setting up business relationship with you and hope to provide you with the best service and solution. Let us make a better world for our industry!



Contact us

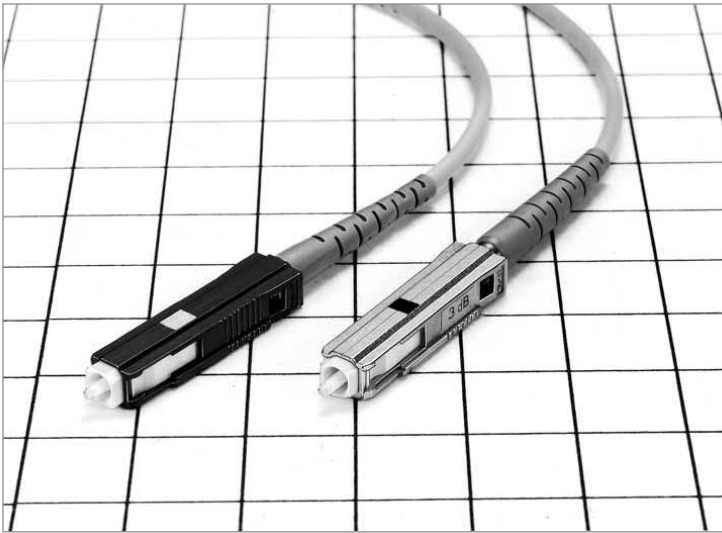
Tel: +86-755-8981 8866 Fax: +86-755-8427 6832

Email & Skype: info@chipsmall.com Web: www.chipsmall.com

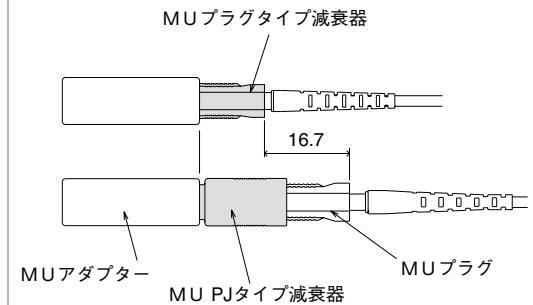
Address: A1208, Overseas Decoration Building, #122 Zhenhua RD., Futian, Shenzhen, China



MU形 プラグタイプ 光固定減衰器



シンプルな実装(省スペース化)を実現



図①

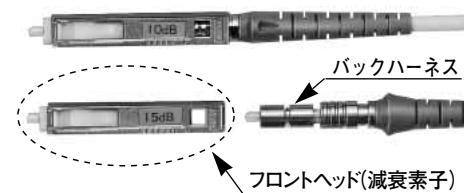
■特長

1. ハイパワータイプ (最大許容電力100mW) です。
2. シンプルな実装 (省スペース化) を実現
本減衰器はプラグに内蔵することにより、プラグ=アダプタープラグというシンプルな実装を実現しています。これにより、従来の中継型減衰器に比べコネクタを一個減らすと共に、省スペース化を実現しています。中継型減衰器使用時より、奥行き方向が16.5mm短くなります。(図①をご参照ください。)
3. 減衰量の変更が容易
減衰素子の交換が簡単にできるため、減衰量の変更が容易です。減衰量バリエーションは0,1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,12.5,15,17.5,20dB対応の15種類があります(写真①をご参照ください。)
4. 多連実装が可能
多心アダプタのピッチ4.5mmへの実装が可能のため、MUコネクタとの併用ができます。
(写真②をご参照ください。)
また、アダプタを並列して使用する場合、本減衰器はMUプラグと同一形状のため隙間が大きくとれ、MUプラグ着脱工具を使用しての挿抜が可能です。(写真③をご参照ください。)
5. 耐曲げモーメント特性が優れています。
6. その他各種減衰量、反射減衰量及びファイバ等もご相談に応じます。

■用途

光ファイバ通信網のパワーレベル調整用としてご使用下さい。

減衰量の変更が容易



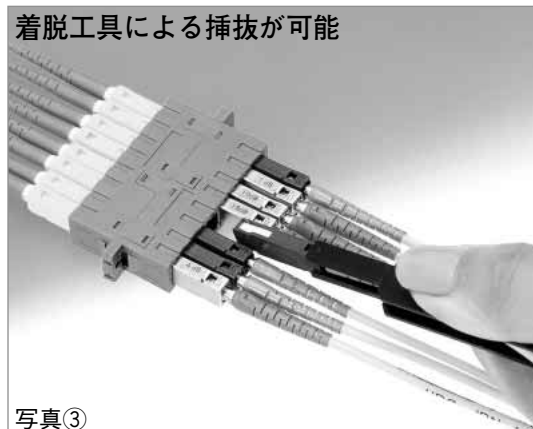
写真①

多連実装が可能



写真②

着脱工具による挿抜が可能



写真③

製品規格

定 格	使用温度範囲	-25℃～70℃	保存温度範囲	-25℃～70℃
	許容電力	100mW	適合ケーブル	SM

項 目		試験方法 (JIS C 5961)	規格
光学的性能	反射減衰量	下記 各波長範囲の任意の1点にて測定する。 1310±30nm、1550±30nm	40dB以上 (AdPC)
	減衰量		各減衰量公差(次ページ)をご参照ください
機械的性能	結合力及び離脱力	コネクタ相互間を軸方向に結合、離脱し測定	結合力12.5N以下 離脱力12.5N以下
	アダプタのゲージ保持力	φ1.249±0.0005mmのジルコニアゲージ	ジルコニア 1～2.5N
	緑り返し動作	コネクタ着脱500回、減衰素子着脱50回	①試験後減衰量の規格を満足すること ②破損、ひび、部品の緩みがないこと
	耐震性	振動数範囲10～55Hz、3方向各2時間	
耐衝撃性	加速度981m/s ² 3軸両方向各3回 (計18回)		
耐湿性 (温湿度サイクル)	温度-10℃～+65℃湿度90～96% 10サイクル		
環境的性能	温度サイクル	温度-25℃～+70℃100サイクル	著しい腐食がないこと
	耐熱性	温度+85℃中に500時間放置	
	耐寒性	温度-25℃中に500時間放置	
	塩水噴霧	濃度5%の塩水噴霧中に48時間放置	

材質

部品名	材質
外装	亜鉛合金
フェルール	ジルコニア
割スリーブ	ジルコニア

製品番号の構成 (フロントヘッド)

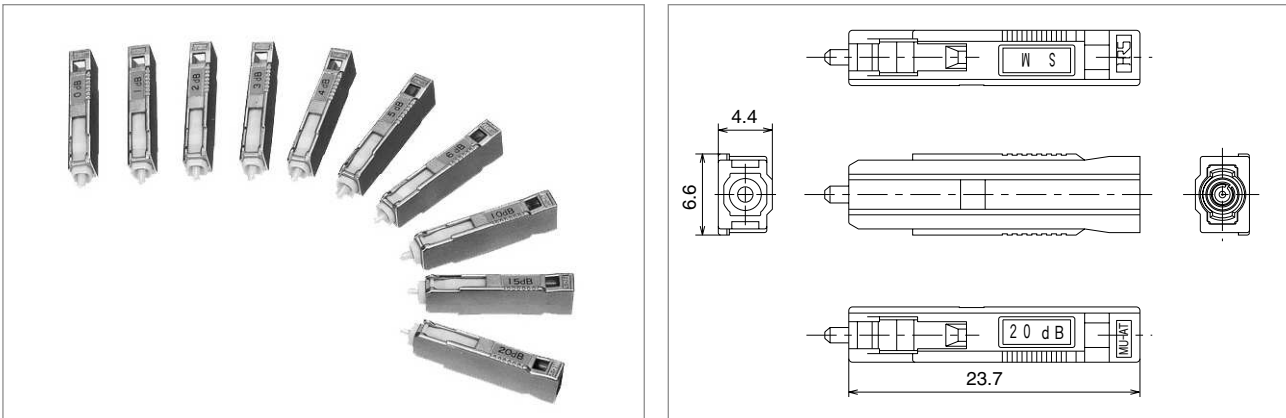
HMU - PAT - FH - K 1 01

① ② ③ ④ ⑤ ⑥

① シリーズ名	: JIS C 5983 (F14) に適合
② プラグタイプアッテネータを表す	
③ フロントヘッド (減衰素子) を表す記号	
④ 研磨種類	: K…AdPC
⑤ 適合光ファイバ	: 1…SM
⑥ 減衰量	: 00…0dB (スルー) : 01…減衰量 (dB)

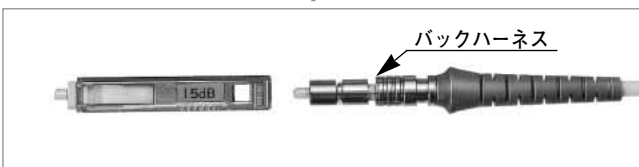
本製品は単体ではご利用になれません。次ページのバックハーネスと組合わせてご使用下さい。

■プラグタイプ 光固定減衰器 (フロントヘッド)

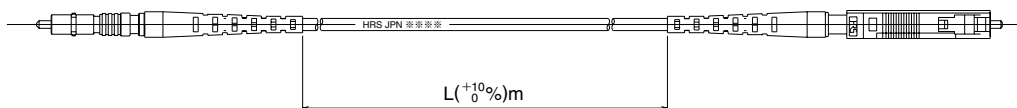


製品番号	HRS No.	減衰量	減衰量公差	反射減衰量	使用波長	割スリーブ仕様	適合ファイバ	RoHS
HMU-PAT-FH-K100(40)	CL827-0001-8-40	0 dB	0.5dB以下	≥40dB	1310nm 1550nm	ジルコニア	SM	○
HMU-PAT-FH-K101(40)	CL827-0002-0-40	1 dB	±0.5dB					
HMU-PAT-FH-K102(40)	CL827-0003-3-40	2 dB	±0.8dB					
HMU-PAT-FH-K103(40)	CL827-0004-6-40	3 dB						
HMU-PAT-FH-K104(40)	CL827-0005-9-40	4 dB						
HMU-PAT-FH-K105(40)	CL827-0006-1-40	5 dB						
HMU-PAT-FH-K106(40)	CL827-0007-4-40	6 dB	±1dB					
HMU-PAT-FH-K107(40)	CL827-0011-1-40	7 dB						
HMU-PAT-FH-K108(40)	CL827-0012-4-40	8 dB						
HMU-PAT-FH-K109(40)	CL827-0013-7-40	9 dB						
HMU-PAT-FH-K110(40)	CL827-0008-7-40	10 dB	±1.2dB					
HMU-PAT-FH-K112(40)	CL827-0014-0-40	12.5dB	±10% (dB)					
HMU-PAT-FH-K115(40)	CL827-0009-0-40	15 dB						
HMU-PAT-FH-K117(40)	CL827-0015-2-40	17.5dB						
HMU-PAT-FH-K120(40)	CL827-0010-9-40	20 dB						

■バックハーネス (φ2mm光ケーブル仕様)



バックハーネスは、弊社にてアセンブリを承っております。
 ハーネス仕様については、相手側コネクタ種類、ハーネス長さを
 ご指定の上、弊社営業担当までご連絡ください。



■製品番号の構成 (バックハーネス)

HMU - PAT
BH
101
K
Q - L


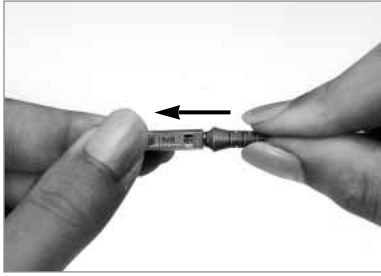
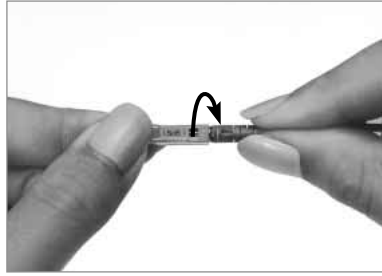
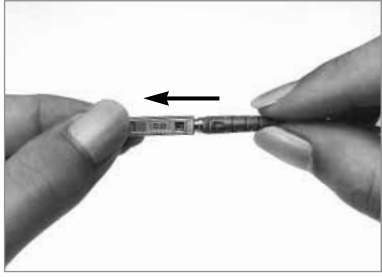
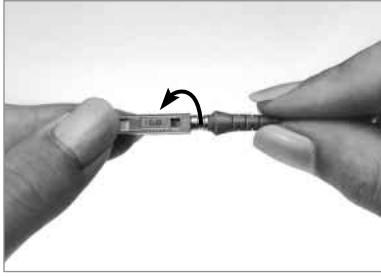
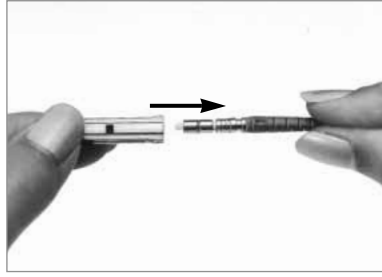
①
②
③
④
⑤
⑥
⑦

① シリーズ名	⑤ 研磨種類 K : AdPC
② プラグタイプアッテネータを表す	⑥ 適合ファイバコード (注) Q : SM-9.5/125、φ2mm 外皮色 : 黄色
③ バックハーネスを表す記号	⑦ ハーネス長を表す 単位 : メートル
④ 他方コネクタを表す記号 (注) 011 : FCコネクタ、φ2mmコード 04G : SCコネクタ、φ2mmコード 101 : MUコネクタ、φ2mmコード	

(注) 代表例です。適合ケーブル径やブーツの種類により異なります。

ハーネス仕様については、相手側コネクタ種類、ハーネス長さを
 ご指定の上、弊社営業担当までご連絡下さい。

◆減衰器 装着抜去手順

装着手順		
		
<p>①バックハーネス側のフード三角マーク部を減衰器の嵌合確認マーキング(黒色)の方向に合わせます。</p>	<p>②バックハーネスを減衰器に挿入します。</p>	<p>③バックハーネスを減衰器側に押しながら回転させ、抜け防止を行います。(回転後は、フードの三角マーク部は減衰器ラベルと同じ向きになります。)</p>
抜去手順		
		
<p>①バックハーネスを減衰器側に押しながら、</p>	<p>②バックハーネスを回転させロックを解除します。(解除後は、フードの三角マーク部が、減衰器の嵌合確認マーキング(黒色)の向きと同じになります。)</p>	<p>③バックハーネスを減衰器から抜去します。</p>

ご注意：

コネクタとの嵌合前、及び減衰量の交換時には、減衰器後端を含むフェルール端面の清掃を実施して下さい。清掃が不十分な場合、光ファイバ端面にゴミや傷が付き、光学性能劣化が生じるおそれがあると共に、特に高入力時には発煙、発火のおそれがあります。

SC

FC

MU

光コネクタ付ケーブル

防水多極コネクタ

スプリッタ

減衰器

終端器